

# 夕キ夕キッズプラザ

病児保育だより 1010

9月発信

朝夕すばしやくなりました。

山梨かびのりの可愛い「夜をフケはじめました。

夕キ夕キッズプラザの9月23年目をふかえました。



常滑市内だけでなく近隣市町村のたくさんの方には夕キ夕キッズプラザをご利用いただいています。

お月にご利用いただいた方々に 3年目をふかえ子にあたり アウトをお願ひしました。

初結果 必要性について、お礼・お礼の言葉をお返ししました。

また、利用時間については、いくつかのスタイルの要望が出土してきました。

このトコまは、今後考えていきたいと思ひます。

お預りしたお子様が病気の時でも、手どらく、生活ほきと過す=ヒが出来  
る様、場と、保士と看護師による適切なケアで病児保育を実施に  
まいりたいと思ひます。皆様のご利用をお待ちしています。

## (女医先生のお話)



朝、涼になりました。虫の声も、絶好調のシンフォニーです。

この時期お子様は、遠足、運動会の練習と、多忙な日々を迎えます。喘息のお子様は、台風の到来も重なる発作が起きやすく、林の草で花粉症も追いつちをかけるようです。よく休息して下さい。風邪もつかないようにね。

病児保育を医療機関では、告知条件下で初めて実施して、9月は3年目という節目に、当たります。今までの経験を生かし、

お一人お一人様に、御利用され、お子様を大切に  
する、街造りをしたいと思ひます。

マスクで、お子様に手をかけられるニーズがあると、本当に手を空にあげたいと思ひます。

